

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 身近な人々との交流を楽しみながら、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取ることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・IETとの関わりを通して、自分たちの住んでいる場所のよさとして受け止めることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	
C 関人す間る関係資質形成能力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・地域の出来事や自分の生活等について、身近な人々と思いや考えを伝え合い、関わることの楽しさが分かり、進んで交流することができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ★他者受容	【★受】	・身近な人々と一緒に活動する経験を積み重ねることにより、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取っている。
D 関自律的資質活動能力に	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見通しを持つ	5	1	みんなとあいさつ	○保育園での活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に住田と外国のよいところを探していくことを確認する。 ○たくさんの人とコミュニケーションを図るためのあいさつを学ぶ。	地理		☆伝	
実施	6	2	住田の色	The Colors of Sumita 住田の色 ○住田にあるものの色にはどんなものがあるか、日本語と英語の両方で考える。		★好		
	7・8	2	アルファベット	○住田の中にあるものと、アルファベットを用いた言葉の関わりについて気付く。		★好		
	9	2	住田とカナダの比較	○IETの先生の出身国であるカナダと住田町の生活を比較し、文化の違いについて気付く。 ○IETと一緒にカナダのお菓子作りを体験し、外国の文化について理解を深めると共に、国の文化には違いのあることを楽しみながら感じる。		★好	★受	
	11・12	2	住田に関連する数	○IETの先生と一緒に住田に関わる数字に英語も交えて親しむことを通して、住田の特徴に興味関心を持つ。		★好		
振り返り・まとめ	2	1	1年間の振り返り	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○IETの先生と一緒に1年間の成長を喜ぶ会を開く。 (保育園年長時もお楽しみ会でIETに感謝のことばを英語、日本語で伝える活動行っている)				☆創

単元名 Let's Cooperate With the People of the World せかいの人々ときょうりょくしよう

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心に向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 身近な人々との交流を楽しみながら、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取ることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準
A ◎地域理解		【地理】 ・IETとの関わりを通して、自分たちの住んでいる場所のよさとして受け止めることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】
	4 ★好奇心・探究心	【★好】 ・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心に向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】
C 関人関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】 ・地域の出来事や自分の生活等について、身近な人々と思いや考えを伝え合い、関わることの楽しさが分かり、進んで交流することができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】
	3 ★他者受容	【★受】 ・身近な人々と一緒に活動する経験を積み重ねることにより、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取っている。
D 関自律的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】
	2 ☆創出する力	【☆創】 ・自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見通しを持つ	5	1	みんなとあいさつ	○1年生での活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に住田と外国のよいところを探していくことを確認する。 ○たくさんの人とコミュニケーションを図るためのあいさつを学ぶ。	地理		☆伝	
実施	6	2	住田の色	Where does Sumita's fruit come from? 住田町の果物は世界のどこから来ましたか。 ○住田での見られる果物にはどんなものがあるか、日本語と英語の両方で考える。 ○外国から輸入される果物の生産地を通して、世界の国に親しむ。			★好	
	7・8	2	アルファベット	○住田の中にあるものと、アルファベットを用いた言葉の関わりについて気付く。			★好	
	9	2	住田とカナダの比較	Maple Syrup メープルシロップ ○IETの先生の出身国であるカナダと住田町の生活を比較し、文化の違いについて気付く。 ○IETと一緒に住田とカナダ両方にある植物から生産するシロップのことについて学び、文化についての共通点や差異について理解を深める。 ○国の文化には違いのあることを活動を楽しみながら感じる。			★好	★受
	11・12	2	住田に関連する動物	Domestic Animals 家で飼う動物 ○IETの先生と一緒に住田でも見られる動物について、英語も交えて親しむことを通して、住田の特徴に興味関心を持つ。			★好	
振り返り・まとめ	2	1	1年間の振り返り	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○IETの先生と一緒に1年間の成長を喜ぶ会を開く。				☆創

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉え、考えを伝え合うことができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分のよい所を伸ばそうとする。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・IETとの関わりを通して、他の国の文化と比較しながら、地域の人々の暮らし、伝統など、住田固有のよさについて理解を深め、それらを大切に地域に積極的に関わることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	
	4 ☆好奇心・探究心	【☆好】	・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ☆困難を解決しようとする心	【☆解】	
C 関人する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・丁寧に理由付けしたり事例をあげたりしながら、自分の考えを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことを聞き、考えを伝え合うことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ☆他者受容	【☆受】	・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉えている。
D 関自律的資質能力に	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
	3 ☆自己肯定感	【☆肯】	・様々な言葉で歌う活動を通して、よりよいものを目指しながら、自分のよさに気付こうとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
課題の設定	5	2	住田での好きな季節	My Favorite Season in Sumita 住田での好きな季節 ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○第1時 住田町の好きな季節とその理由を考える。発表の準備を始める。 ○第2時 最終準備と学級でのプレゼンテーション発表をする。	地理	★好	☆伝	
見直しを持つ	6	2	ボディランゲージ	Body language in different cultures 文化の違う国のボディランゲージ ○身体部位の呼び方や、世界で非言語コミュニケーションのために身体の一部が使われている様々な表現に親しむ。 ○コミュニケーションには言語のみでなく、非言語のコミュニケーションも有効であることを学ぶ。 ○非言語のコミュニケーションを用いると、すでに多くの人に気持ちを伝えることができるようになっていることを確認し、さらに様々なコミュニケーションの方法を学んでいくことを確認する。		★好	★受	
実施	7・8	2	異文化とのふれあい	異文化とのふれあい International Cooking (外国料理) ○世界各国の朝食の主な様子について学ぶ。 ○日本での朝食と比較し、文化の違いに気が付く。		★好	★受	
	9	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創 ★肯
まとめ・振り返り	1	2	1年間の振り返り発表	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○年間の活動を通じて感じたこと、学んだことを個人で振り返り、「理想の国に必要なこと」というテーマで感想(作文でよいか検討を。ビデオでショートスピーチを撮影、なども考えられるか)を書く。 プレゼンテーションをするかも検討				☆創

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉え、考えを伝え合うことができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分のよい所を伸ばそうとする。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準
A ◎地域理解		【地理】 ・IETとの関わりを通して、他の国の文化と比較しながら、地域の人々の暮らし、伝統など、住田固有のよさについて理解を深め、それらを大切に地域に積極的に関わることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】
	4 ★好奇心・探究心	【★好】 ・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】
C 関人する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】 ・丁寧に理由付けしたり事例をあげたりしながら、自分の考えを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことを聞き、考えを伝え合うことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】
	3 ★他者受容	【★受】 ・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉えている。
D 自律的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】
	2 ☆創出する力	【☆創】 ・感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】 ・様々な言葉で歌う活動を通して、よりよいものを目指しながら、自分のよさに気付こうとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
課題の設定	5	1	世界各国の食文化	Table Manners & Food Culture Around the World 世界各国からのテーブルマナー・食文化 ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○日本と外国の食事作法の比較をしながら「国」の文化等について考える	地理	★好	★受	
見通しを持つ	6	3		Let's Make My Own Country 自分だけの国を作ろう ○子どもたちが、自分でユニークな国や文化をつくる活動に取り組む。 ○第1時 どんな種類の国を創りたいか考えはじめる。国名、国旗の色やデザイン(どんな動物や有名な食べ物 がその国を象徴するか)を創造する。 ○第2時 プレゼンテーションの準備 ○第3時 最終準備と学級でのプレゼンテーション発表。		★好	☆伝 ★受	
実施	7・8	2	異文化とのふれあい	異文化とのふれあい International Cooking (外国料理) ○ベトナムの主な様子について学ぶ。 ○米の調理方法の違いを確認し、住田とベトナムの文化を比較する。 ○ライスペーパーを使った調理を体験する。		★好	★受	
	9	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創 ★肯
振り返り・まとめ	2	2	1年間の振り返り発表	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○年間の活動を通じて感じたこと、学んだことを個人でふり返り、「理想の国に必要なこと」というテーマで感想(作文でよいか検討を。ビデオでショートスピーチを撮影、なども考えられるか)を書く。 プレゼンテーションをするかも検討			☆伝	☆創

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に関心に向け、多面的な捉えをしながらそれを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で課題を見出そうとすることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 考えを伝え合いながら、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようとする事ができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようとする事ができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・住田ならではの良さを、他の国の文化と比較しながら捉え、自己の生き方のかかわりで考え続け、更に発展させていこうと取り組むことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・課題を解決するために、共通点や差異点を基に比較したり、根拠をもって関係付けたり、条件付けたり、多面的に調べたりしながら、妥当性のあるよりよい考えを見出すことができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・周囲の「ひと・もの・こと」に自発的な関心に向け、それを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で取り組むべき課題を見出そうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	
C 関人する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫したり、互いの立場や意図を明確にしながら伝え合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ★他者受容	【★受】	・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを共感的に受け止め、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようとしている。
D 関自律的資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・目的や条件等を踏まえて、感じたことや考えたことをもとに自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり構想したりして、自発的に創意工夫して表すことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・日本語や英語の両言語を用いて活動することを通じて、自分のよさや持ち味を発揮しながら、その実現に向かって努力し、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見直しを持つ	7	2	異文化とのふれあい	異文化とのふれあい ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○第1時 メキシコの主な様子について学ぶ。 ○第2時 メキシコ・南カリフォルニア州料理(タコスとタコスサラダ)の調理に取り組む (中学生海外派遣事業で訪問する地域の特徴的な料理)	地理	★好	★受	
実施	10	3	世界各国の休日・祭り	Cultural Holidays & Events From Around the World 世界各国の休日・祭り ○世界の国の休日や祭りについて調べ、住田町の祭り等との比較をしながら調べて分かったことを発表する。 ○第1時 インターネットを使って世界の国の特別な休日・祭りを検索する。住田町の祭りとの違いについても考える。 ○第2時 選択した国の文化によるイベントや休日について、グループでプレゼンテーションに向けた準備をする。 ○第3時 最終準備と学級でのプレゼンテーション発表。		☆多 ★好	☆伝 ★受	
	12	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創 ★肯
まとめ・振り返り・課題設定	1	3	世界を感じよう	Let's Get a Sense of the World Around Us 世界を感じよう ○中学生海外派遣事業の様子をビデオや写真等を用いて知る。 ○様々な国からの通貨について学ぶ。ドルを使って練習。チップの方法を学ぶ。 ○1年間の学習を通して学んだことをふり返り、表現する ○児童個々に、今後の国際教育についての自身の課題を考える		☆多 ★好	★受	

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に関心に向け、それを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で課題を見出そうとすることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 考えを伝え合いながら、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようとする。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようとする。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・住田ならではの良さを、他の国の文化と比較しながら捉え、自己の生き方のかかわりで考え続け、更に発展させていこうと取り組むことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・よりよい社会に向け、相手に応じた表現や提案の仕方、発信方法を選択・決定し、発表に取り組むことができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・周囲の「ひと・もの・こと」に自発的な関心に向け、それを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で取り組むべき課題を見出そうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	
C 関人 関する 関係 資質 形成 能力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫したり、互いの立場や意図を明確にしながらかええ合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ★他者受容	【★受】	・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを共感的に受け止め、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようとしている。
D 関自 律的 活動 資質 能力に	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・目的や条件等を踏まえて、感じたことや考えたことをもとに自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり構想したりして、自発的に創意工夫して表すことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・日本語や英語の両言語を用いて活動することを通じて、自分のよさや持ち味を発揮しながら、その実現に向かって努力し、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見直しを持つ	7	2	異文化とのふれあい	Mystery Cooking in English (英語で料理) ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○第1時 英語の料理の言い方に慣れ親しむ。 ○第2時 簡単な英語で書かれたミステリーティッシュのレシピで仲間と協働して調理することができる。	地理	★好	★受	
実施	10	4	伝え合おう世界の仲間と	伝え合おう世界の仲間とCommunication exchange with Canyon Crest Academy (キャニオン・クレスト・アカデミーとの国際コミュニケーション) ○アメリカ カリフォルニア州サンディエゴのキャニオン・クレスト・アカデミー(H30年度中学生海外派遣での交流校)の生徒へ英語や日本語で手紙を書く。 ○児童は学校や町の様子を写真や絵、ビデオ等を通じて紹介する。		☆提★好	☆伝	
	12	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創★肯
振り返り・課題設定	1	2	住田町の好きなこと	What I like about Sumita. 住田町の好きなこと 児童が町のことについて幸せに思うこと、誇りに思うことについてグループで考え、短いプレゼンテーションを創作する。 ○「住田町を特別な場所とするもの、こと」について話し合うために、グループに分かれ、学級でのプレゼンテーションの準備を始める。 ○グループでのプレゼンテーションを完成し、学級で発表する。		☆提★好	☆伝	